



日本共産党 衆議院議員

宮本 徹

みやもと とおる

国会通信

2016年12月12日

宮本徹事務所
東村山青葉町2-29-2
Tel 042(391)4139
Fax 042(395)7069



年金カット・カジノ法案 強行は許されません

国会最終盤。年金カット法案、カジノ法案の強行が狙われています。許すわけにはまいりません。日本共産党は廃案に向けて全力でがんばります。

TPP承認案と関連法案は9日、参院TPP特別委員会で強行採決され、同日、本会議で承認・成立しました。

TPPは発効しなくても、日米2国間協定などを通じて米国からさらに踏み込んだ市場開放を迫られる恐れもあります。日本共産党は、国民のくらしを破壊する日米2国間協定の進展を阻止するために力を尽くします。



言っていた通り、最大限経費を削減して国民・都民の負担を軽減し、くらしと両立する五輪にするよう求めました。

オリンピック大会経費の削減を 丸川五輪担当大臣に迫る

宮本徹議員は12月12日衆議院決算行政監視委員会で質問しました。丸川珠代五輪担当大臣に対し、五輪招致の当初に「世界一金のかからない五輪」と



「安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合」（市民連合）と、日本共産党、民進党、自由党、社民党の4野党との意見交換が9日国会内で行われ、政党間で政策合意に向けた協議を加速することを確認しました。市民連合の提案を受け、日本共産党の小池書記局長は「しっかりと受け止めて、総選挙に向けた共通政策を实らせていきたい」と述べました。

共通政策合意へ4野党協議加速

都議会議員予定候補
(北多摩4区)
党東久留米市議団長

原のり子



在日米軍への過剰な思いやり

「機能補償」と言いつつ 豪華野球場を “倍返し”

宮本議員追及

自衛隊航空総司令部の米軍横田基地への移転でつぶした野球場の「機能補償」として、2か所に分けて前よりも豪華な野球場がつくられる―宮本徹議員は11月25日の衆院決算行政監視委員会でこんな理不尽な問題を追及しました。

移転に伴う補償というなら前と同じものを整備するのが公共補償でもあたりまえのルール。下の写真を見てください。日本の税金を使ったこんな大判振る舞いは許されません。



宮本徹衆院議員

これらは条約上支払い義務のない米軍への「思いやり予算」とも異なる支出で、自衛隊の施設整備予算からねん出したものです。

宮本議員は「これは『隠れ思

いやり予算』。社会保障の時は『財源がたいへん』と話をするのに、アメリカから求められたら大盤振る舞いというのは政治の姿勢としてあまりにも異常」と厳しく批判しました。

元々あった野球場

- グラウンド両翼 約90m
- 観覧席 約930㎡
- 照明 8基



2か所に分け移転

西側の野球場

- グラウンド両翼 約60m
- 照明 10基

東側の野球場

- グラウンド両翼 約90m (既設)
- 観覧席 約1770㎡
- 照明 8基



URの家賃減免を

公団自治協が

総決起集会

全国公団住宅自治会協議会の居住者総決起集会が8日、都内で開かれました。

各党議員が挨拶。日本共産党から宮本議員ら6人の衆参議員が参加し挨拶しました。宮本議員は11月21日の衆院決算行政監視委で都市再生機構法の規定を活用し家賃の減免を求めたことを紹介、居住者の暮らしを守るため全力をつくす決意をのべました。

